

ダムの検証の進め方について

玉来ダムは、昭和 57 年、平成 2 年の大水害を契機として、平成 3 年に竹田水害緊急治水ダム建設事業として、稲葉ダムとともに事業採択されました。

稲葉ダムについては、平成 15 年度に本体工事着手し、本年 5 月末には、試験湛水を無事に終え、11 月 7 日に竣工式を行ったところです。

一方、玉来ダムは、平成 3 年度の事業採択以来、ダムの調査に着手し、平成 21 年 8 月にダムの位置及び型式が決まり、本年度より詳細設計、用地測量等の本体工事着手に向けた準備作業にかかる予定でした。

しかしながら、国の「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換に伴って、国土交通大臣から本年 9 月 28 日に「ダム事業の検証に係る検討」の要請を受け、県として「検証作業」を実施することとしました。

県では、学識経験者や行政機関、地域住民の代表等から構成する「検討の場」を組織し、今後数回の会議を経て、大分県事業評価監視委員会の意見を聴いた上で、対応方針を決定する予定です。

「ダム検証」に係る経過

- H21.10.9 前原大臣のコメントとして、国・水資源機構が実施している 56 事業と都道府県が実施している 87 事業について、平成 21 年度内に 用地買収、生活再建工事、転流工事、本体工事の 4 段階に分け、新たな段階には入らないことを発表する。
(H22 は 143 事業の内、完成 6 と中止 1 を除く、136 事業)
- 12.3 「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の発足及び第 1 回会議を開催する。
- 12.15 前原大臣より「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換に対するご協力をお願いが道府県知事に出される。
- 12.25 平成 22 年度に事業を実施する 136 事業の内、既に、ダムに頼らない治水対策の検討が進んでいるもの、既存施設の機能増強を目的としたもの、11 月までにダム本体工事の契約を行っているものを除く 89 事業を検証対象とすることを発表する。
- H22.7.13 第 11 回「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」が開催され、ダム検証の指針となる「中間とりまとめ(案)」が発表される。
- 7.16 都道府県の意見照会及び国民に対して意見募集を行う。(7.16～8.15)
- 9.27 第 12 回「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」が開催され、ダム検証の指針となる「中間とりまとめ」が国土交通大臣に提出される。(検証対象 83 事業 84 施設)
- 9.28 都道府県知事に対し、「検証に係る検討」を行うよう要請文書が送付される。

玉来ダムの経過

- S57.7 梅雨前線豪雨により、竹田水害が発生する。
- S59 玉来川の河川改修事業に着手する。(小規模河川改修事業)
- H2.7 梅雨前線豪雨により、竹田水害を上回る豊肥大水害が発生する。
- H3 玉来ダムと稲葉ダムの 2 ダムで竹田市を守る竹田水害緊急治水ダム建設事業が採択される。
- H3～H12 地形測量、地表地質踏査、ダムサイトボーリング調査、水文調査等を実施する。
(H9 年度に玉来川の河川改修事業が完了する。)
- H13 ダム計画審査会でダム計画の基本事項を審査される。
- H13～H21 ダムサイト・貯水池ボーリング調査、環境調査、計画堆砂検討、地質総合解析、ダム本体概略設計、水文調査等を行う。
- H21.8.25 ダムサイト・型式の基本設計会議にて、県案が了承される。
- H22.9.28 国土交通省より、玉来ダムの検証作業の要請文が送付される。

玉来ダム「検証」の流れ

国土交通大臣が個別ダム検証に係る検討を要請

要請

「関係地方公共団体からなる検討の場」を設置

開始

「ダム検証における検討の場」会議（予定）

第1回「検討の場」会議

- ・ 流域及び河川の概要、玉来ダム事業の概要
- ・ 玉来川流域における治水対策案の一次選定
- ・ 一次選定した治水対策案に対する討議

第2回「検討の場」会議

- ・ 一次選定した治水対策案の詳細検討結果の説明
- ・ 7つの評価軸による総合評価(案)の説明
- ・ 詳細検討結果及び総合評価(案)に対する討議

第3回「検討の場」会議

- ・ パブリックコメント等の整理事項の説明
- ・ パブリックコメント等の内容に対する討議
- ・ 最適な治水対策案についての評価

意志決定

大分県による対応方針の決定

報告

大分県から本省への検討結果の報告

《大分県が実施する範囲》

意見を聴く

回答

意見を聴く

回答

- ・ パブリックコメントの実施
- ・ 関係地方公共団体の長などからの意見聴取

- ・ 大分県事業評価監視委員会へ諮る

検証

本省による対応方針等の決定